平成 30 年度 新公立豊岡病院組合改革プラン(2017)

具体的な取り組みの進捗状況

令和元年 10 月

公立豊岡病院組合

平成30年度 新公立豊岡病院組合改革プラン(2017) 具体的な取り組みの進捗状況

I 地域医療構想を踏まえた取り組み	
1 病院・医療センターが担うべき役割	
(1) 地域医療構想が示す医療需要の変化に対応するため、各病院の機能、役割、特性を踏まえた、組合内病院及び他医療機関との連携推進	1
2 組合内病院の連携推進に向けた取り組み	
(1) 組合内病院間の連携に係る課題に対して「医療監」による調整支援の推進	1
(2) 「病院長会議」「事務長会議」における、組合全体で対応すべき課題についての情報共有、対応策の策定・実施等に係る意思決定	1
(3) 「看護戦略会議」における、看護師に係る課題全般についての情報共有、対応策の策定・実施等に係る意思決定	2
(4) 各医療技術職の職種別会議を定期開催するとともに統轄管理事務所職員が参画し、各部門の課題把握と適切な対応策の策定及び意思決定の推進	2
(5) 組合全体の連携による医療安全対策の強化	2
3 地域医療機関の連携推進に向けた取り組み	
(1) 但馬圏域公立病院間連絡会議の定期開催と但馬地域全体での機能分化と連携の推進を目的とする情報共有の推進	3
(2) MSW・退院調整看護師の適正配置による退院支援の強化	3
(3) 組合全体で発信・管理する情報の迅速な広報及び病院毎の情報発信の強化	3
II 経営効率化のための取り組み	
1 経営指標に係る数値目標の設定	
(1) 数値目標に関する達成率	4
2 医師確保の取り組み	
(1) 「医師育成・研修支援センター」の充実	4

(2) 新・専門医制度へ適切に対応	4
(3) 医師確保方策の充実	4
3 収益確保の取り組み	
(1) 患者確保	5
(2) 診療単価の向上	6
(3) その他の取り組み	7
4 費用抑制の取り組み	
(1) 給与費比率の改善	8
(2) 材料費比率の抑制	8
(3) 経費比率の抑制	8
(4) 減価償却費比率の平準化	8
5 経営意識向上の取り組み	
(1) 経営危機意識の共有	8
(2) 部署別行動計画・人事業務マネジメントの活用	8
(3) 会計情報資料の分析・反映	8
(4) 事務職員等の教育研修体系の強化	8
6 構成市一般会計繰入金の適切な確保	
(1) 構成市と十分な情報共有や意思疎通を図り、但馬圏域に必要な医療を確保するための適正なルールに基づく繰入金の確保	8

評価	考え方
○	取り組みを実施し、目標を達成したと判断できるもの
△	取り組みは実施したが、目標の達成が不十分であったもの
×	取り組み未実施、もしくは目標の達成度合が著しく低いもの

I 地域医療構想を踏まえた取り組み

項目	平成30年度 取組結果	評価	評価理由	今後の取り組み方向															
<p>1 病院・医療センターが担うべき役割</p>	<p>(1) 地域医療構想が示す医療需要の変化に対応するため、各病院の機能、役割、特性を踏まえた、組合内病院及び他医療機関との連携推進</p> <table border="1" data-bbox="424 344 1685 1239"> <thead> <tr> <th>病院名</th> <th>計画</th> <th>取組結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>豊岡</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・但馬圏域の中核病院として高度専門・急性期医療の提供 ・地域医療構想や患者動向を踏まえた病床機能の見直し、高度急性期機能の充実、回復期機能の導入検討 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・アンギオ装置の更新整備による、高度な血管内治療の提供。同時2方向撮影ができるため検査時間の短縮(5月) ・退院支援病棟の稼働により、回復期にある入院患者に転棟を促しリハビリ等の機能回復に向けた治療を提供、病床の機能分担を図った。(3月) ・地域の開業医との連携を推進し、紹介率50%以上、逆紹介率70%以上等の承認要件を満たしたことにより、地域医療支援病院として認定(8月) </td> </tr> <tr> <td>日高</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・日高地区の地域医療を担う ・人工透析及び眼科医療の提供 ・地域包括ケアシステムの医療拠点として地域の診療所等と連携し、訪問看護、訪問リハビリテーション等各種訪問サービスの提供 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・訪問看護ステーションの開設(4月)により訪問看護、訪問リハビリテーションの訪問サービスを提供 ・眼科手術受入体制の拡大 ・県養成医師1名確保(4月) </td> </tr> <tr> <td>出石</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・出石・但東地区の地域医療と救急医療を担う ・豊岡病院の後送病院機能の継続 ・回復期機能の拡充 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・地域包括ケア病床を18床運用 1日当り入院患者 H29:12人 → H30:12人 ・豊岡病院からの転院患者確保 H29.4~H30.3 紹介患者232人 うち豊岡130人 H30.4~H31.3 紹介患者213人 うち豊岡103人 ・レスパイト入院への対応 </td> </tr> <tr> <td>朝来</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・朝来市域の中核病院として医療機能の充実を図る ・回復期機能の拡充 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・地元出身医師2名を確保し、診療体制を充実 ・簡易検査装置を導入し、時間外検査体制を充実(9月) ・29年10月療養病棟46床のうち22床を地域包括ケア病床に転換し、さらに5床増床し27床で運用(5月) </td> </tr> </tbody> </table>	病院名	計画	取組結果	豊岡	<ul style="list-style-type: none"> ・但馬圏域の中核病院として高度専門・急性期医療の提供 ・地域医療構想や患者動向を踏まえた病床機能の見直し、高度急性期機能の充実、回復期機能の導入検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・アンギオ装置の更新整備による、高度な血管内治療の提供。同時2方向撮影ができるため検査時間の短縮(5月) ・退院支援病棟の稼働により、回復期にある入院患者に転棟を促しリハビリ等の機能回復に向けた治療を提供、病床の機能分担を図った。(3月) ・地域の開業医との連携を推進し、紹介率50%以上、逆紹介率70%以上等の承認要件を満たしたことにより、地域医療支援病院として認定(8月) 	日高	<ul style="list-style-type: none"> ・日高地区の地域医療を担う ・人工透析及び眼科医療の提供 ・地域包括ケアシステムの医療拠点として地域の診療所等と連携し、訪問看護、訪問リハビリテーション等各種訪問サービスの提供 	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問看護ステーションの開設(4月)により訪問看護、訪問リハビリテーションの訪問サービスを提供 ・眼科手術受入体制の拡大 ・県養成医師1名確保(4月) 	出石	<ul style="list-style-type: none"> ・出石・但東地区の地域医療と救急医療を担う ・豊岡病院の後送病院機能の継続 ・回復期機能の拡充 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括ケア病床を18床運用 1日当り入院患者 H29:12人 → H30:12人 ・豊岡病院からの転院患者確保 H29.4~H30.3 紹介患者232人 うち豊岡130人 H30.4~H31.3 紹介患者213人 うち豊岡103人 ・レスパイト入院への対応 	朝来	<ul style="list-style-type: none"> ・朝来市域の中核病院として医療機能の充実を図る ・回復期機能の拡充 	<ul style="list-style-type: none"> ・地元出身医師2名を確保し、診療体制を充実 ・簡易検査装置を導入し、時間外検査体制を充実(9月) ・29年10月療養病棟46床のうち22床を地域包括ケア病床に転換し、さらに5床増床し27床で運用(5月) 	<p>○</p>	<p>・(豊岡) 地域の基幹病院として必要な診療機能の維持・確保に向けた諸策に取り組んだ。</p> <p>・(日高) 訪問看護ステーション開設により在宅医療を推進した。</p> <p>・県養成医師の配置により、内科入院の受入れを拡大することができた。</p> <p>・(出石) 地域包括ケア病床を運用するとともに、レスパイト入院も提供するなど地域の医療需要に対応した。</p> <p>・(朝来) 地元出身医師の確保による診療体制の充実と患者受入れの拡大を図った。</p>	<p>・(豊岡) 医療人材の確保と適切な設備投資等を行い、基幹病院として地域の医療需要に適した高度専門機能を維持していく。</p> <p>・(日高) 訪問看護ステーション事業収支の黒字化を目指すとともに、日高地区における地域包括ケアシステムの医療拠点としての機能を維持する。</p> <p>・(出石) 豊岡病院の後送病院機能を維持する。</p> <p>・(朝来) 医師の増員確保に努め、朝来市域の中核病院としての機能充実を図る。</p> <p>・(朝来) 療養病床19床の地域包括ケア病床への転換を検討する。</p>
病院名	計画	取組結果																	
豊岡	<ul style="list-style-type: none"> ・但馬圏域の中核病院として高度専門・急性期医療の提供 ・地域医療構想や患者動向を踏まえた病床機能の見直し、高度急性期機能の充実、回復期機能の導入検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・アンギオ装置の更新整備による、高度な血管内治療の提供。同時2方向撮影ができるため検査時間の短縮(5月) ・退院支援病棟の稼働により、回復期にある入院患者に転棟を促しリハビリ等の機能回復に向けた治療を提供、病床の機能分担を図った。(3月) ・地域の開業医との連携を推進し、紹介率50%以上、逆紹介率70%以上等の承認要件を満たしたことにより、地域医療支援病院として認定(8月) 																	
日高	<ul style="list-style-type: none"> ・日高地区の地域医療を担う ・人工透析及び眼科医療の提供 ・地域包括ケアシステムの医療拠点として地域の診療所等と連携し、訪問看護、訪問リハビリテーション等各種訪問サービスの提供 	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問看護ステーションの開設(4月)により訪問看護、訪問リハビリテーションの訪問サービスを提供 ・眼科手術受入体制の拡大 ・県養成医師1名確保(4月) 																	
出石	<ul style="list-style-type: none"> ・出石・但東地区の地域医療と救急医療を担う ・豊岡病院の後送病院機能の継続 ・回復期機能の拡充 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括ケア病床を18床運用 1日当り入院患者 H29:12人 → H30:12人 ・豊岡病院からの転院患者確保 H29.4~H30.3 紹介患者232人 うち豊岡130人 H30.4~H31.3 紹介患者213人 うち豊岡103人 ・レスパイト入院への対応 																	
朝来	<ul style="list-style-type: none"> ・朝来市域の中核病院として医療機能の充実を図る ・回復期機能の拡充 	<ul style="list-style-type: none"> ・地元出身医師2名を確保し、診療体制を充実 ・簡易検査装置を導入し、時間外検査体制を充実(9月) ・29年10月療養病棟46床のうち22床を地域包括ケア病床に転換し、さらに5床増床し27床で運用(5月) 																	
<p>2 組合内病院の連携推進に向けた取り組み</p>	<p>(1) 組合内病院間の連携に係る課題に対して「医療監」による調整支援の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医師の外来診療・当直応援 豊岡→日高：(外来診療) 内分泌糖尿病内科一週1、皮膚科一週1 豊岡→出石：(外来診療) 整形外科一週1、皮膚科一月2 (当直) 外科・整形外科・形成外科・泌尿器科・病理診断科—毎火・水、土日祝祭日 豊岡→朝来：(外来診療) 外科一週2、皮膚科一月2、心臓血管外科一月1、泌尿器科一週2、内分泌糖尿病内科一週1 (当直) 泌尿器科一月2 日高→豊岡：(外来診療) 眼科—不定期 日高→出石：(外来診療) 整形外科一週1 出石→日高：(外来診療) 健診センター—週1 <p>(2) 「病院長会議」「事務長会議」における、組合全体で対応すべき課題についての情報共有、対応策の策定・実施に係る意思決定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎月1回開催し、経営状況、現下の課題について共有 ・統轄管理事務所に病院間連携担当参事を配置 ・「病院間転院連携担当者会議」を主催し、組合内病院間転院における問題要因等の把握と解消方法の検討について取り組み、その内容を院長・事務長会議で報告し情報共有を推進 	<p>○</p> <p>○</p>	<p>(「医療監」による調整支援の推進)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・組合内病院間の連携・調整を図った。 ・豊岡病院から組合内病院への転院件数増加(H29 200件、H30 214件) <p>(「病院長会議」「事務長会議」の活用)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病院間兼務職員を配置し、一体的な運用により課題解決を図るとともに、業務の繁閑に応じた効率的人員配置を推進。 	<ul style="list-style-type: none"> ・組合内医師派遣、関連大学・県への要望、専門医制度への対応等、医師に係る諸課題について、副管理者による調整支援を推進する。 ・病院間の情報共有と連携をさらに強化し、組合内病院間の転院を推進する。 															

項 目	平成 30 年度 取組結果	評価	評価理由	今後の取り組み方向																																				
	<p>① 転院調整に活用するため、従来の「空床状況報告書」から「受入可能な病床状況報告書」へ記載内容や報告時間(16:00 から 9:00 へ)等の見直し実施</p> <p>② 転院患者に関する情報伝達方法の調整・統一化</p> <p>(3) 「看護戦略会議」における、看護師に係る課題全般についての情報共有、対応策の策定・実施等に係る意思決定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・将来的な看護師確保を目的とした、地元学生等に対する啓発活動 <ul style="list-style-type: none"> 出前講座—豊岡高校 2 日・豊岡総合 1 日・出石高校 2 日・八鹿高校 1 日・和田山高校 1 日・村岡高校 1 日・生野高校 2 日・久美浜高校 1 日・峰山高校 1 日・網野高校 1 日・宮津高校 1 日・海洋高校 1 日 オープンスクール等ブース展示—日高高校 2 日 オープンホスピタル：8/16-17 看護学生 37 名、8/17 高校生 40 名 ふれあい看護体験：12/25-27 12 の高校から 58 名 ・合同就職説明会—計 5 回(神戸：2 回、大阪：1 回、姫路：1 回、岡山：1 回) ・学内説明会—計 2 回(姫路大学、兵庫医療大学) ・看護師養成校訪問 (日高高校、姫路大学) ・日高高校 31 名の内、入職者数 4 名(H31. 4. 1) ・看護師奨学金貸与者の確保 (H30 年度新規貸与者 17 名) ・教育研修体制、キャリア支援の充実 (階層別研修・新人教育体制の充実、認定看護師の育成 等) <p>在籍中の認定看護師の種別 (H30 年度末)</p> <p>救急看護、皮膚・排泄ケア、集中ケア、緩和ケア、訪問看護、感染管理、透析看護、手術看護、乳がん看護、小児看護、糖尿病看護、認知症看護</p> <table border="1" data-bbox="448 934 1386 1024"> <thead> <tr> <th></th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>認定看護師数</td> <td>15 人</td> <td>17 人</td> <td>19 人</td> <td>21 人</td> <td>21 人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 各医療技術職の職種別会議を定期開催するとともに統轄管理事務所職員が参画し、各部門の課題把握と適切な対応策の策定及び意思決定の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病院間応援の調整、人材育成支援の充実、統一契約の拡大等の個別課題について解決策を検討・実行 <ul style="list-style-type: none"> ① 臨床工学技士の技能向上を図るため、様々な業務経験を積めるよう豊岡病院と日高医療センターの両病院を行き来できる人員配置体制を構築 ② 給食材料の一括購入する食品目数を拡大 (冷凍魚・冷凍野菜・嚥下用冷凍食品) ・病院組合の経営状況 (予算・決算) を報告し、病院ごとの業務量比較等の財政に係る情報共有と協議を推進 <p>(5) 組合全体の連携による医療安全対策の強化</p> <p>[豊岡病院医療安全管理室の活動]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療に係る安全管理体制の確保及び推進を図るため、原因分析を行い、医療安全対策の妥当性について医療安全管理対策委員会で審議する。 ・講演会 2 回 (組合内病院へ配信 1 回) 、院内向け研修会 10 回、院内ラウンド (毎月) ・医療安全管理者の育成 (H30：看護師 2 名、薬剤師 1 名) ・八鹿病院との相互院内ラウンドの実施、組合内医療センター (日高・出石・朝来) でラウンドを実施 <table border="1" data-bbox="415 1711 872 1829"> <caption>[レベル 3b 以上 (過誤・過失によるもの)]</caption> <thead> <tr> <th></th> <th>H29</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>豊岡</td> <td>5 件</td> <td>5 件</td> </tr> <tr> <td>朝来</td> <td>1 件</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>※レベル 3b 以上=傷害の継続性または程度が重度であると判断されるもの</p> <table border="1" data-bbox="1071 1711 1528 1902"> <caption>[ひやりはっと件数]</caption> <thead> <tr> <th></th> <th>H29</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>豊岡</td> <td>2, 143 件</td> <td>2, 385 件</td> </tr> <tr> <td>日高</td> <td>213 件</td> <td>209 件</td> </tr> <tr> <td>出石</td> <td>264 件</td> <td>284 件</td> </tr> <tr> <td>朝来</td> <td>173 件</td> <td>196 件</td> </tr> </tbody> </table>		H26	H27	H28	H29	H30	認定看護師数	15 人	17 人	19 人	21 人	21 人		H29	H30	豊岡	5 件	5 件	朝来	1 件	—		H29	H30	豊岡	2, 143 件	2, 385 件	日高	213 件	209 件	出石	264 件	284 件	朝来	173 件	196 件	<p>○</p> <p>○</p> <p>△</p>	<p>「看護戦略会議」の活用と看護師確保方策の実施)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護職種にかかる課題全般について情報共有し、病院間応援、職員確保、教育研修体系の整備等、課題全般について協議を行った。 <p>(職種別会議の活用)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職種別会議を定期開催し、経営状況や病院間の情報共有及び現場からの意見提案の場として活用した。 <p>(医療安全対策の強化)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レベル 3b 以上の過誤・過失によるものは昨年と同数であるが、速やかな報告を受けて、協議し対応した。 ・ひやりはっとの報告件数は増加した。病院規模としての件数としては妥当である。医療安全への意識が高まった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・将来の看護人材の確保等、長期的な戦略立案や、経営改善策の提言など、幅広い課題に対応する。 ・病院間連携と経営参画を推進する。 ・豊岡病院医療安全管理室を中心に、組合内 4 病院の医療安全対策の強化の継続を図る。 ・医療安全に係る最新知識、事例等の収集を行うとともに、院内の医療事故発生防止対策を推進する。
	H26	H27	H28	H29	H30																																			
認定看護師数	15 人	17 人	19 人	21 人	21 人																																			
	H29	H30																																						
豊岡	5 件	5 件																																						
朝来	1 件	—																																						
	H29	H30																																						
豊岡	2, 143 件	2, 385 件																																						
日高	213 件	209 件																																						
出石	264 件	284 件																																						
朝来	173 件	196 件																																						

項目	平成30年度 取組結果	評価	評価理由	今後の取り組み方向																																																						
3 地域医療機関の連携推進に向けた取り組み	<p>地域医療構想が求める但馬圏域医療機関の機能分化と連携を推進するため、病病連携及び病診連携を強化する</p> <p>(1) 但馬圏域公立病院間連絡会議の定期開催と但馬地域全体での機能分化と連携の推進を目的とする情報共有の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 年2回開催 但馬全体での新人看護師教育体制について検討 患者数・診療単価等の情報を共有（毎月） <p>(2) MSW（医療ソーシャルワーカー）・退院調整看護師の適正配置による退院支援の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> (豊岡) 医療福祉相談件数の推移 <table border="1" data-bbox="418 491 1347 604"> <thead> <tr> <th></th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>相談件数</td> <td>10,268件</td> <td>12,056件</td> <td>12,577件</td> <td>13,998件</td> <td>14,707件</td> </tr> <tr> <td>(うち退院問題)</td> <td>7,414件</td> <td>9,036件</td> <td>9,039件</td> <td>10,821件</td> <td>11,473件</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> (豊岡) 紹介率、逆紹介率の向上 <table border="1" data-bbox="418 716 1347 829"> <thead> <tr> <th></th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>紹介率</td> <td>39.7%</td> <td>46.0%</td> <td>48.9%</td> <td>54.6%</td> <td>56.1%</td> </tr> <tr> <td>逆紹介率</td> <td>50.6%</td> <td>58.0%</td> <td>64.9%</td> <td>73.8%</td> <td>86.6%</td> </tr> </tbody> </table> <p>[参考] 地域医療支援病院の取得要件：紹介率 50%、逆紹介率 70%</p> <ul style="list-style-type: none"> *紹介率：他の病院・診療所から紹介状を持参され来院した患者の割合（初診患者(救急車搬送の患者、夜間・休日に救急受診をした外来患者を除く)に限る) *逆紹介率：当院から他の病院・診療所に紹介した患者の割合 <ul style="list-style-type: none"> MSW配置数の推移（正規・臨時合計） <table border="1" data-bbox="418 1045 1261 1159"> <thead> <tr> <th></th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>豊岡</td> <td>7人</td> <td>6人</td> <td>6人</td> <td>7人</td> <td>9人</td> </tr> <tr> <td>朝来</td> <td>1人</td> <td>1人</td> <td>1人</td> <td>1人</td> <td>1人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ H26～ 出石医療センター配置（豊岡病院兼務）</p> <p>(3) 組合全体で発信・管理する情報の迅速な広報及び病院毎の情報発信の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> (豊岡) ホームページ全面リニューアルの実施（9月） <ul style="list-style-type: none"> シンプルなサイト設計に変更し、利用者（患者・医師等就職希望者）が必要な情報に速やかにアクセスできる構成とした。 診療科紹介のページでは、「最新の診療実績」を全ての診療科にそれぞれ掲載し、各診療科の治療実績をPRした。 (朝来) 朝来市ケーブルテレビで病院情報（医師増員、検査枠増、受診案内等）の発信（10月～） いち早く医師体制を周知するために病院診療情報（医師名簿版）の配布（4月中） 広報誌「ほすびたる」（6回/年）、診療情報誌（1回/年）、医療連携ニュース（豊岡5回/年、朝来5回/年）の発行 		H26	H27	H28	H29	H30	相談件数	10,268件	12,056件	12,577件	13,998件	14,707件	(うち退院問題)	7,414件	9,036件	9,039件	10,821件	11,473件		H26	H27	H28	H29	H30	紹介率	39.7%	46.0%	48.9%	54.6%	56.1%	逆紹介率	50.6%	58.0%	64.9%	73.8%	86.6%		H26	H27	H28	H29	H30	豊岡	7人	6人	6人	7人	9人	朝来	1人	1人	1人	1人	1人	<p>△</p> <p>○</p> <p>○</p>	<p>(但馬圏域公立病院間の連携推進)</p> <ul style="list-style-type: none"> 定期的に患者数、医師の異動等の情報共有を行うに止まっている。 <p>(MSW・退院調整看護師の適正配置による退院支援の強化)</p> <ul style="list-style-type: none"> 紹介率、逆紹介率の向上により地域医療支援病院の認定を取得（8月） <p>(広報・情報発信機能の強化)</p> <ul style="list-style-type: none"> (豊岡) ホームページの見直しを実施し、患者、就職希望者等が必要な情報に速やかにアクセスできる体制整備に取り組んだ。（9月完了） 	<ul style="list-style-type: none"> 収集データ項目を見直すとともに、データを分析し、予算編成等の経営計画策定に活用する。 (豊岡) 入院支援センター（H30年10月設置）の『入退院支援センター』としての本格稼働に向けた機能拡充を推進していく。 適宜、ホームページを最新情報に更新する。 広報誌「ほすびたる」の魅力的な紙面づくりに努める。 戦略的広報を継続する。
	H26	H27	H28	H29	H30																																																					
相談件数	10,268件	12,056件	12,577件	13,998件	14,707件																																																					
(うち退院問題)	7,414件	9,036件	9,039件	10,821件	11,473件																																																					
	H26	H27	H28	H29	H30																																																					
紹介率	39.7%	46.0%	48.9%	54.6%	56.1%																																																					
逆紹介率	50.6%	58.0%	64.9%	73.8%	86.6%																																																					
	H26	H27	H28	H29	H30																																																					
豊岡	7人	6人	6人	7人	9人																																																					
朝来	1人	1人	1人	1人	1人																																																					

II 経営効率化のための取り組み

項目	平成30年度 取組結果	評価	評価理由	今後の取り組み方向																																				
1 経営指標に係る 数値目標の設定	(1) 数値目標に関する達成率 (資料2 決算概要、資料3 決算評価表(収益的収支) 参照) ① 経常収支比率に係る目標設定	△	(数値目標に関する達成率) 資料2、3参照 ① 経常収支比率 達成率 98.7% ② 医業収支比率 達成率 98.4% ③ 内部留保資金 達成率 44.4%	資料2 資料3 参照																																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>増減</th> <th>達成率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>豊岡</td> <td>98.1%</td> <td>96.5%</td> <td>△1.6P</td> <td>98.4%</td> </tr> <tr> <td>日高</td> <td>91.5%</td> <td>93.6%</td> <td>2.1P</td> <td>102.3%</td> </tr> <tr> <td>出石</td> <td>101.6%</td> <td>100.3%</td> <td>△1.3P</td> <td>98.7%</td> </tr> <tr> <td>朝来</td> <td>86.9%</td> <td>84.6%</td> <td>△2.3P</td> <td>97.3%</td> </tr> <tr> <td>事業合計</td> <td>96.3%</td> <td>95.1%</td> <td>△1.2P</td> <td>98.7%</td> </tr> </tbody> </table>					目標値	実績値	増減	達成率	豊岡	98.1%	96.5%	△1.6P	98.4%	日高	91.5%	93.6%	2.1P	102.3%	出石	101.6%	100.3%	△1.3P	98.7%	朝来	86.9%	84.6%	△2.3P	97.3%	事業合計	96.3%	95.1%	△1.2P	98.7%						
					目標値	実績値	増減	達成率																																
豊岡	98.1%	96.5%	△1.6P	98.4%																																				
日高	91.5%	93.6%	2.1P	102.3%																																				
出石	101.6%	100.3%	△1.3P	98.7%																																				
朝来	86.9%	84.6%	△2.3P	97.3%																																				
事業合計	96.3%	95.1%	△1.2P	98.7%																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>増減</th> <th>達成率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>豊岡</td> <td>90.1%</td> <td>88.2%</td> <td>△1.9P</td> <td>97.9%</td> </tr> <tr> <td>日高</td> <td>84.0%</td> <td>86.7%</td> <td>2.7P</td> <td>103.2%</td> </tr> <tr> <td>出石</td> <td>74.0%</td> <td>72.1%</td> <td>△1.9P</td> <td>97.4%</td> </tr> <tr> <td>朝来</td> <td>73.8%</td> <td>71.3%</td> <td>△2.5P</td> <td>96.6%</td> </tr> <tr> <td>事業合計</td> <td>87.1%</td> <td>85.7%</td> <td>△1.4P</td> <td>98.4%</td> </tr> </tbody> </table>		目標値	実績値	増減	達成率	豊岡	90.1%	88.2%	△1.9P	97.9%	日高	84.0%	86.7%	2.7P	103.2%	出石	74.0%	72.1%	△1.9P	97.4%	朝来	73.8%	71.3%	△2.5P	96.6%	事業合計	87.1%	85.7%	△1.4P	98.4%										
	目標値	実績値	増減	達成率																																				
豊岡	90.1%	88.2%	△1.9P	97.9%																																				
日高	84.0%	86.7%	2.7P	103.2%																																				
出石	74.0%	72.1%	△1.9P	97.4%																																				
朝来	73.8%	71.3%	△2.5P	96.6%																																				
事業合計	87.1%	85.7%	△1.4P	98.4%																																				
② 医業収支比率に係る目標設定	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>増減</th> <th>達成率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>豊岡</td> <td>90.1%</td> <td>88.2%</td> <td>△1.9P</td> <td>97.9%</td> </tr> <tr> <td>日高</td> <td>84.0%</td> <td>86.7%</td> <td>2.7P</td> <td>103.2%</td> </tr> <tr> <td>出石</td> <td>74.0%</td> <td>72.1%</td> <td>△1.9P</td> <td>97.4%</td> </tr> <tr> <td>朝来</td> <td>73.8%</td> <td>71.3%</td> <td>△2.5P</td> <td>96.6%</td> </tr> <tr> <td>事業合計</td> <td>87.1%</td> <td>85.7%</td> <td>△1.4P</td> <td>98.4%</td> </tr> </tbody> </table>		目標値	実績値	増減	達成率	豊岡	90.1%	88.2%	△1.9P	97.9%	日高	84.0%	86.7%	2.7P	103.2%	出石	74.0%	72.1%	△1.9P	97.4%	朝来	73.8%	71.3%	△2.5P	96.6%	事業合計	87.1%	85.7%	△1.4P	98.4%	△	② 医業収支比率 達成率 98.4%							
	目標値	実績値	増減	達成率																																				
豊岡	90.1%	88.2%	△1.9P	97.9%																																				
日高	84.0%	86.7%	2.7P	103.2%																																				
出石	74.0%	72.1%	△1.9P	97.4%																																				
朝来	73.8%	71.3%	△2.5P	96.6%																																				
事業合計	87.1%	85.7%	△1.4P	98.4%																																				
③ 内部留保資金に係る目標設定 (単位：百万円)	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>増減</th> <th>達成率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業合計</td> <td>347</td> <td>154</td> <td>△193</td> <td>44.4%</td> </tr> </tbody> </table>		目標値	実績値	増減	達成率	事業合計	347	154	△193	44.4%	×	③ 内部留保資金 達成率 44.4%																											
	目標値	実績値	増減	達成率																																				
事業合計	347	154	△193	44.4%																																				
2 医師確保の取 組み	(1) 「医師育成・研修支援センター」の充実 ・但馬医師定着会議の新設 (11月と2月の年2回開催) ・医師確保戦略会議の定期開催 (4回/年) [主な議題] ・医師(臨床研修医・専攻医を含む)の確保に関すること ・医学生や他医療機関医師の見学・実習に関すること [常勤医師数の推移 (年度末)] * 資料7 参照		(「医師育成・研修支援センター」の充実) ・新専門医制度開始に向けた対応、招聘候補 医師への接触状況等、医師獲得に向けての課 題や進捗状況の共有化を図り、医師確保への 取組みを推進した。	・「医師育成・研修支援センター」の所管業務 の見直しを引き続き行う。																																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>豊岡</td> <td>115人</td> <td>121人</td> <td>132人</td> <td>134人</td> <td>138人</td> </tr> <tr> <td>日高</td> <td>12人</td> <td>12人</td> <td>13人</td> <td>10人</td> <td>10人</td> </tr> <tr> <td>出石</td> <td>4人</td> <td>3人</td> <td>3人</td> <td>3人</td> <td>3人</td> </tr> <tr> <td>朝来</td> <td>9人</td> <td>9人</td> <td>8人</td> <td>8人</td> <td>10人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>140人</td> <td>145人</td> <td>155人</td> <td>154人</td> <td>160人</td> </tr> </tbody> </table>		H26	H27	H28	H29	H30	豊岡	115人	121人	132人	134人	138人	日高	12人	12人	13人	10人	10人	出石	4人	3人	3人	3人	3人	朝来	9人	9人	8人	8人	10人	合計	140人	145人	155人	154人	160人			
	H26	H27	H28	H29	H30																																			
豊岡	115人	121人	132人	134人	138人																																			
日高	12人	12人	13人	10人	10人																																			
出石	4人	3人	3人	3人	3人																																			
朝来	9人	9人	8人	8人	10人																																			
合計	140人	145人	155人	154人	160人																																			
	※内内分泌糖尿病内科医師1名は豊岡病院と朝来医療センター兼務のため、両方の所属で人数に含めている。(全病院の合計数は実人数となるよう調整)																																							
	(2) 新・専門医制度へ適切に対応 ・専門研修プログラムの申請 (内科・救急・麻酔・総合診療) ・(豊岡)15領域(うち4領域は基幹施設)の専門研修が可能 ・(医療センター)総合診療など地域に必要な専門研修が実施できる体制の構築 ・全体で6領域・15名の専攻医(県養成医を含む)の受入れ		(新専門医制度への対応) ・専攻医の受入に必要な専門研修プロ グラムを整備し、連携体制の構築を図った。	・専攻医を一層確保できるよう引き続き努 める。																																				
	(3) 医師確保方策の充実 ・産科医師後任医師の確保と招聘の継続 ・関連大学への働きかけ ・県養成医師の増員要請により日高医療センターで県養成医1名配置 (H30年4月)		(医師確保方策の充実) ・関連する医局、県養成医、奨学資金、地元 出身医師等を通じた医師へのリクルート活動 を引き続き実施した。	・県養成医師の増員配置を引き続き要望す る。 ・医療センターの後継医師の確保に努める。																																				

項目	平成30年度 取組結果	評価	評価理由	今後の取り組み方向																																																																																																															
<p>3 収益確保の取り組み</p>	<p>・地元出身医師等への招聘活動により朝来医療センターで医師2名を採用、県養成医師1名増員配置（H30年4月）</p> <p>・朝来市の医師確保対策就業支度金制度の活用（2名）</p> <p>・県養成医学生を対象とした夏季セミナーの開催</p> <p>・医師修学資金貸与医学生を対象としたエクスターンシップ</p> <p>・病院組合OB・OG医師へのアプローチ（広報紙の発送、メールでの交流、7月には管理者面談1名あり）</p> <p>・県立尼崎総合医療センターとの医師交流（豊岡・総合診療科1名）</p> <p>・豊岡病院臨床研修医の確保（H30 豊岡・医科8名、歯科1名）</p> <p>・都市部地域医療研修医の受け入れ（日高・出石・朝来医療センター）</p> <p>・医師を目指す地元中高生のための夏季講座の開催支援</p> <p>・医師修学資金貸与者の確保（H30年度：2人）</p> <p>[医師修学資金新規貸与者の推移]</p> <table border="1" data-bbox="427 619 1314 695"> <thead> <tr> <th></th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新規貸与者</td> <td>3人</td> <td>4人</td> <td>1人</td> <td>5人</td> <td>2人</td> </tr> </tbody> </table> <p>[H30年度末 医師修学資金貸与状況]</p> <table border="1" data-bbox="427 814 970 1039"> <thead> <tr> <th colspan="2">制度利用者総数(H16年度～累計)</th> <th>47人</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">内</td> <td>貸与中医学生</td> <td>16人</td> </tr> <tr> <td>義務年限勤務中</td> <td>8人</td> </tr> <tr> <td>外部研修中</td> <td>10人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">訳</td> <td>義務年限満了(内、1名常勤)</td> <td>4人</td> </tr> <tr> <td>中途離脱</td> <td>9人</td> </tr> </tbody> </table> <p>[県養成医師の推移]</p> <table border="1" data-bbox="427 1129 1314 1394"> <thead> <tr> <th></th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>豊岡</td> <td>6人</td> <td>7人</td> <td>6人</td> <td>6人</td> <td>6人</td> </tr> <tr> <td>日高</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>出石</td> <td>1人</td> <td>1人</td> <td>1人</td> <td>1人</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>朝来</td> <td></td> <td></td> <td>2人</td> <td>2人</td> <td>3人</td> </tr> <tr> <td>和田山</td> <td>1人</td> <td>1人</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>8人</td> <td>9人</td> <td>9人</td> <td>9人</td> <td>11人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(1) 患者確保</p> <p>①病診連携の推進、医療機能に係る広報強化による紹介率の向上</p> <p>[1日当たり患者数(入院)] (単位：人)</p> <table border="1" data-bbox="427 1648 1510 1873"> <thead> <tr> <th></th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>30-29増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>豊岡</td> <td>458</td> <td>446</td> <td>443</td> <td>460</td> <td>438</td> <td>△22</td> </tr> <tr> <td>日高</td> <td>62</td> <td>55</td> <td>50</td> <td>25</td> <td>26</td> <td>+1</td> </tr> <tr> <td>出石</td> <td>30</td> <td>33</td> <td>29</td> <td>33</td> <td>30</td> <td>△3</td> </tr> <tr> <td>朝来</td> <td>106</td> <td>96</td> <td>98</td> <td>91</td> <td>96</td> <td>+5</td> </tr> <tr> <td>事業合計</td> <td>656</td> <td>630</td> <td>620</td> <td>609</td> <td>590</td> <td>△19</td> </tr> </tbody> </table>		H26	H27	H28	H29	H30	新規貸与者	3人	4人	1人	5人	2人	制度利用者総数(H16年度～累計)		47人	内	貸与中医学生	16人	義務年限勤務中	8人	外部研修中	10人	訳	義務年限満了(内、1名常勤)	4人	中途離脱	9人		H26	H27	H28	H29	H30	豊岡	6人	7人	6人	6人	6人	日高	0人	0人	0人	0人	1人	出石	1人	1人	1人	1人	1人	朝来			2人	2人	3人	和田山	1人	1人				合計	8人	9人	9人	9人	11人		H26	H27	H28	H29	H30	30-29増減	豊岡	458	446	443	460	438	△22	日高	62	55	50	25	26	+1	出石	30	33	29	33	30	△3	朝来	106	96	98	91	96	+5	事業合計	656	630	620	609	590	△19	<p>△</p>	<p>・医師の総数は増加しているものの、診療科偏在の解消には至っていない。</p> <p>(患者確保)</p> <p>・医療技術職の増員配置、病床管理の適正化等患者確保に努めたが、前年度より減少した。</p> <p>【入院患者 主な増減理由(対29年度)】</p> <p>(豊岡) △22人</p> <p>・医師体制の変動に伴う減：呼吸器内科、精神科</p> <p>・連携による機能分担：脳神経内科</p> <p>(長期入院患者の八鹿病院への転院)</p>	<p>・医療機能に係る広報強化による紹介率の向上や病状に応じた組合内病院間での連携強化、また、地域包括ケア病床の効率的な活用等により患者確保に努める。</p>
	H26	H27	H28	H29	H30																																																																																																														
新規貸与者	3人	4人	1人	5人	2人																																																																																																														
制度利用者総数(H16年度～累計)		47人																																																																																																																	
内	貸与中医学生	16人																																																																																																																	
	義務年限勤務中	8人																																																																																																																	
	外部研修中	10人																																																																																																																	
訳	義務年限満了(内、1名常勤)	4人																																																																																																																	
	中途離脱	9人																																																																																																																	
	H26	H27	H28	H29	H30																																																																																																														
豊岡	6人	7人	6人	6人	6人																																																																																																														
日高	0人	0人	0人	0人	1人																																																																																																														
出石	1人	1人	1人	1人	1人																																																																																																														
朝来			2人	2人	3人																																																																																																														
和田山	1人	1人																																																																																																																	
合計	8人	9人	9人	9人	11人																																																																																																														
	H26	H27	H28	H29	H30	30-29増減																																																																																																													
豊岡	458	446	443	460	438	△22																																																																																																													
日高	62	55	50	25	26	+1																																																																																																													
出石	30	33	29	33	30	△3																																																																																																													
朝来	106	96	98	91	96	+5																																																																																																													
事業合計	656	630	620	609	590	△19																																																																																																													

項目	平成30年度 取組結果						評価	評価理由	今後の取り組み方向																																																																																																																														
	<p>[新規患者数 (入院)] (単位:人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>30-29 増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>豊岡</td> <td>9,898</td> <td>9,939</td> <td>10,209</td> <td>10,380</td> <td>10,011</td> <td>△369</td> </tr> <tr> <td>日高</td> <td>1,882</td> <td>1,916</td> <td>2,053</td> <td>1,275</td> <td>1,264</td> <td>△11</td> </tr> <tr> <td>出石</td> <td>564</td> <td>574</td> <td>544</td> <td>663</td> <td>604</td> <td>△59</td> </tr> <tr> <td>朝来</td> <td>1,406</td> <td>1,413</td> <td>1,427</td> <td>1,356</td> <td>1,342</td> <td>△14</td> </tr> <tr> <td>事業合計</td> <td>13,750</td> <td>13,842</td> <td>14,233</td> <td>13,674</td> <td>13,221</td> <td>△453</td> </tr> </tbody> </table> <p>[平均在院日数 (入院)] (単位:日)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>30-29 増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>豊岡</td> <td>15.9</td> <td>15.4</td> <td>14.8</td> <td>15.2</td> <td>15.0</td> <td>△0.2</td> </tr> <tr> <td>日高</td> <td>10.9</td> <td>9.6</td> <td>7.8</td> <td>6.1</td> <td>6.5</td> <td>+0.4</td> </tr> <tr> <td>出石</td> <td>18.5</td> <td>19.8</td> <td>18.5</td> <td>17.4</td> <td>16.8</td> <td>△0.6</td> </tr> <tr> <td>朝来</td> <td>19.4</td> <td>23.7</td> <td>23.9</td> <td>19.6</td> <td>20.3</td> <td>+0.7</td> </tr> <tr> <td>事業合計</td> <td>16.4</td> <td>15.6</td> <td>14.9</td> <td>15.2</td> <td>15.3</td> <td>+0.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>[1日当たり患者数 (外来)] (単位:人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>30-29 増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>豊岡</td> <td>973</td> <td>960</td> <td>976</td> <td>980</td> <td>962</td> <td>△18</td> </tr> <tr> <td>日高</td> <td>311</td> <td>311</td> <td>298</td> <td>275</td> <td>274</td> <td>△1</td> </tr> <tr> <td>出石</td> <td>84</td> <td>78</td> <td>75</td> <td>70</td> <td>70</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>朝来</td> <td>231</td> <td>240</td> <td>229</td> <td>242</td> <td>253</td> <td>+11</td> </tr> <tr> <td>事業合計</td> <td>1,599</td> <td>1,589</td> <td>1,578</td> <td>1,567</td> <td>1,559</td> <td>△8</td> </tr> </tbody> </table>							H26	H27	H28	H29	H30	30-29 増減	豊岡	9,898	9,939	10,209	10,380	10,011	△369	日高	1,882	1,916	2,053	1,275	1,264	△11	出石	564	574	544	663	604	△59	朝来	1,406	1,413	1,427	1,356	1,342	△14	事業合計	13,750	13,842	14,233	13,674	13,221	△453		H26	H27	H28	H29	H30	30-29 増減	豊岡	15.9	15.4	14.8	15.2	15.0	△0.2	日高	10.9	9.6	7.8	6.1	6.5	+0.4	出石	18.5	19.8	18.5	17.4	16.8	△0.6	朝来	19.4	23.7	23.9	19.6	20.3	+0.7	事業合計	16.4	15.6	14.9	15.2	15.3	+0.1		H26	H27	H28	H29	H30	30-29 増減	豊岡	973	960	976	980	962	△18	日高	311	311	298	275	274	△1	出石	84	78	75	70	70	0	朝来	231	240	229	242	253	+11	事業合計	1,599	1,589	1,578	1,567	1,559	△8			
	H26	H27	H28	H29	H30	30-29 増減																																																																																																																																	
豊岡	9,898	9,939	10,209	10,380	10,011	△369																																																																																																																																	
日高	1,882	1,916	2,053	1,275	1,264	△11																																																																																																																																	
出石	564	574	544	663	604	△59																																																																																																																																	
朝来	1,406	1,413	1,427	1,356	1,342	△14																																																																																																																																	
事業合計	13,750	13,842	14,233	13,674	13,221	△453																																																																																																																																	
	H26	H27	H28	H29	H30	30-29 増減																																																																																																																																	
豊岡	15.9	15.4	14.8	15.2	15.0	△0.2																																																																																																																																	
日高	10.9	9.6	7.8	6.1	6.5	+0.4																																																																																																																																	
出石	18.5	19.8	18.5	17.4	16.8	△0.6																																																																																																																																	
朝来	19.4	23.7	23.9	19.6	20.3	+0.7																																																																																																																																	
事業合計	16.4	15.6	14.9	15.2	15.3	+0.1																																																																																																																																	
	H26	H27	H28	H29	H30	30-29 増減																																																																																																																																	
豊岡	973	960	976	980	962	△18																																																																																																																																	
日高	311	311	298	275	274	△1																																																																																																																																	
出石	84	78	75	70	70	0																																																																																																																																	
朝来	231	240	229	242	253	+11																																																																																																																																	
事業合計	1,599	1,589	1,578	1,567	1,559	△8																																																																																																																																	
	<p>(2) 診療単価の向上</p> <p>①医療機能に見合った施設基準、各種加算、管理料の取得</p> <p>[入院単価] (税込、単位:円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>30-29 増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>豊岡</td> <td>49,249</td> <td>53,691</td> <td>56,917</td> <td>57,687</td> <td>59,633</td> <td>+1,946</td> </tr> <tr> <td>日高</td> <td>34,606</td> <td>36,116</td> <td>38,717</td> <td>43,098</td> <td>46,428</td> <td>+3,330</td> </tr> <tr> <td>出石</td> <td>24,887</td> <td>24,968</td> <td>26,478</td> <td>27,381</td> <td>27,506</td> <td>+125</td> </tr> <tr> <td>朝来</td> <td>24,594</td> <td>25,522</td> <td>26,991</td> <td>28,121</td> <td>29,862</td> <td>+1,741</td> </tr> <tr> <td>事業合計</td> <td>42,753</td> <td>46,367</td> <td>49,312</td> <td>51,023</td> <td>52,575</td> <td>+1,552</td> </tr> </tbody> </table> <p>[外来単価] (税込、単位:円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>30-29 増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>豊岡</td> <td>13,215</td> <td>14,156</td> <td>14,856</td> <td>15,128</td> <td>16,408</td> <td>+1,280</td> </tr> <tr> <td>日高</td> <td>15,853</td> <td>15,725</td> <td>15,376</td> <td>15,828</td> <td>16,577</td> <td>+749</td> </tr> <tr> <td>出石</td> <td>7,959</td> <td>7,968</td> <td>7,922</td> <td>7,915</td> <td>8,241</td> <td>+326</td> </tr> <tr> <td>朝来</td> <td>10,157</td> <td>10,392</td> <td>7,394</td> <td>7,067</td> <td>7,231</td> <td>+164</td> </tr> <tr> <td>事業合計</td> <td>13,009</td> <td>13,590</td> <td>13,543</td> <td>13,685</td> <td>14,584</td> <td>+899</td> </tr> </tbody> </table>							H26	H27	H28	H29	H30	30-29 増減	豊岡	49,249	53,691	56,917	57,687	59,633	+1,946	日高	34,606	36,116	38,717	43,098	46,428	+3,330	出石	24,887	24,968	26,478	27,381	27,506	+125	朝来	24,594	25,522	26,991	28,121	29,862	+1,741	事業合計	42,753	46,367	49,312	51,023	52,575	+1,552		H26	H27	H28	H29	H30	30-29 増減	豊岡	13,215	14,156	14,856	15,128	16,408	+1,280	日高	15,853	15,725	15,376	15,828	16,577	+749	出石	7,959	7,968	7,922	7,915	8,241	+326	朝来	10,157	10,392	7,394	7,067	7,231	+164	事業合計	13,009	13,590	13,543	13,685	14,584	+899	<p>○</p> <p>【外来患者 主な増減理由 (対29年度)】 (豊岡) △18人 ・精神：常勤医師の減 (△10)</p> <p>【診療単価の向上】 ・施設基準の取得、病床機能の見直し等により診療単価が向上した。</p> <p>【入院単価 主な増減理由 (対29年度)】 (豊岡) +1,946円 ・入院料の増 (+1,834) ・注射料の増 (+330)</p> <p>(日高) +3,330円 ・療養病棟の閉鎖 (H29年9月) ・眼科：手術料の増 (+3,278)</p> <p>(朝来) +1,741円 ・地域包括ケア病床の増床 (内科単価27,758円 (+764)、 地域包括30,409円 (+367))</p> <p>【外来単価 主な増減理由 (対29年度)】 (豊岡) +1,280円 ・注射料の増 (+1,080)</p> <p>(日高) +749円 ・眼科：高単価注射薬の増 (+2,260)</p>	<p>・診療報酬改定をはじめとする国の医療施策の動向に注視し、経営計画に反映する。</p>																																											
	H26	H27	H28	H29	H30	30-29 増減																																																																																																																																	
豊岡	49,249	53,691	56,917	57,687	59,633	+1,946																																																																																																																																	
日高	34,606	36,116	38,717	43,098	46,428	+3,330																																																																																																																																	
出石	24,887	24,968	26,478	27,381	27,506	+125																																																																																																																																	
朝来	24,594	25,522	26,991	28,121	29,862	+1,741																																																																																																																																	
事業合計	42,753	46,367	49,312	51,023	52,575	+1,552																																																																																																																																	
	H26	H27	H28	H29	H30	30-29 増減																																																																																																																																	
豊岡	13,215	14,156	14,856	15,128	16,408	+1,280																																																																																																																																	
日高	15,853	15,725	15,376	15,828	16,577	+749																																																																																																																																	
出石	7,959	7,968	7,922	7,915	8,241	+326																																																																																																																																	
朝来	10,157	10,392	7,394	7,067	7,231	+164																																																																																																																																	
事業合計	13,009	13,590	13,543	13,685	14,584	+899																																																																																																																																	

[平成30年度に取得した施設基準（主なもの）]

病院名	名称
豊岡	急性期看護補助加算 25 対 1
	地域医療支援病院入院診療取得加算
	後発医薬品使用体制加算 3
日高	医療安全対策地域連携加算 2
	緑内障（インプラント挿入術）
出石	医療安全対策地域連携加算 2
	地域包括ケア夜間看護配置加算
朝来	医療安全対策地域連携加算 2
	がん患者指導管理料

[参考]

[手術件数]

(単位：件)

	H26	H27	H28	H29	H30	30-29 増減
豊岡	3,607	3,665	4,103	4,256	4,109	△147
日高	1,333	1,379	1,661	1,075	1,047	△28
朝来	458	419	445	459	418	△41
合計	5,398	5,463	6,209	5,790	5,574	△216

[参考]

- ・診療報酬に関する専門知識を有した職員（組合外の医療機関勤務経験者、診療情報管理士等）の適正配置

[診療情報管理士数の推移]

(年度末時点)

	H26	H27	H28	H29	H30
診療情報管理士	4人	8人	9人	11人	14人

※ 診療情報管理士

医療機関における患者の様々な診療情報を中心に人の健康に関する情報を国際統計分類等に基づいて収集・管理し、データベースを抽出・加工・分析し、様々なニーズに適した情報を提供する専門職種

(3) その他の取り組み

- ・未収金防止・回収マニュアルに基づき、未収金を発生させない取り組みを実施
- ・(豊岡) 未収金回収専従職員の配置 (H17～)
- ・自主回収困難債権は弁護士事務所へ回収委託 (H25～)

[年度末未収金（患者負担分）]

(単位：千円)

	H26	H27	H28	H29	H30	30-29 増減
豊岡	77,827	97,854	54,565	70,322	61,328	△8,994
日高	2,175	906	811	691	505	△186
出石	304	28	188	134	192	58
朝来	827	952	884	737	932	195
合計	81,133	99,740	56,448	71,884	62,957	△8,927

※年度末未収金（患者負担分）：入院未収金、外来未収金（一般）、外来未収金（訪問看護）のうち患者負担に係る未収金。ただし、3月請求分及びクレジットカード利用分を除く

【手術件数の診療科別増減（主なもの）】

(豊岡) △147 件

- ・整形（△40）、産婦人科（△49）、救急（△72）

(日高) △28 件

- ・眼科（△15）、産婦人科（△13）

(朝来) △41 件

- ・整形（△28）、外科（△13）

項目	平成30年度 取組結果	評価	評価理由	今後の取り組み方向																		
4 費用抑制の取り組み	<p>(1) 給与費比率の改善</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(日高) 病床規模の見直しによる職員配置の効率化(看護職員△4名、医療技術員△4名 定数減)[給与費の増加要因] ・人事院勧告の実施(平成30年度影響額 約49,000千円) ・(豊岡) 業務拡大等に伴う人員配置の増(看護師・医療技術) ・(豊岡) 出張診療医師の増加(対平成29年度+14百万円、精神科・循環器科等) <p>(2) 材料費比率の抑制</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給食材料一括購入品目の拡大(冷凍食品の追加 約26,000千円規模) ・全自病データを活用した薬品卸業者との値引き交渉の強化 ・後発医薬品への切り替え <p>[豊岡] 後発医薬品採用割合</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H26.10~H27.9</th> <th>H27.10~H28.9</th> <th>H28.10~H29.9</th> <th>H29.10~H30.9</th> <th>H30.10~H31.7 (途中経過)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>使用量</td> <td>1,151,619</td> <td>1,207,157</td> <td>1,329,960</td> <td>1,438,570</td> <td>1,231,856</td> </tr> <tr> <td>割合</td> <td>69.09%</td> <td>74.96%</td> <td>79.93%</td> <td>80.79%</td> <td>79.99%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 経費比率の抑制</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(出石) 臨床検査システム契約見直しによる機器購入費及び検査試薬等ランニングコストの費用削減 ・4病院統一契約の継続(廃棄物処分、遠隔画像診断、在宅医療機器借上、寝具・病衣・看護師被服借上、A重油等) <p>(4) 減価償却費比率の平準化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(豊岡) H29 購入高額医療機器(MRI、ダヴィンチ等)の減価償却開始(対29年度:+218百万円) 		H26.10~H27.9	H27.10~H28.9	H28.10~H29.9	H29.10~H30.9	H30.10~H31.7 (途中経過)	使用量	1,151,619	1,207,157	1,329,960	1,438,570	1,231,856	割合	69.09%	74.96%	79.93%	80.79%	79.99%	<p>△</p> <p>△</p> <p>△</p> <p>△</p> <p>△</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>○</p>	<p>(給与費比率の改善)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(日高) 病棟の人員配置の見直しを行い、給与費の削減を実施したが、人勧実施や豊岡病院での業務拡大等に伴う看護師等の増員等により給与費比率は前年よりも若干の好転に留まった。(H29 65.4%、H30 64.1%) <p>(材料費比率の抑制)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4病院のスケールメリットを活かし、一括購入、値引き交渉等を推進した。(H30年度末時点の薬品値引率:13.69% 全自病ベンチマーク全国平均:12.60%) ・高額医薬品(抗がん剤等)等の増加により材料費比率は前年度より悪化。材料費比率(H29 26.5%、H30 26.9%) <p>(経費比率の抑制)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療機器保守、委託料等の増加に伴い、経費比率は前年度より悪化。経費比率(H29 15.1%、H30 15.2%) <p>(減価償却費比率の平準化)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・減価償却費はほぼ計画どおりだが、医業収益減に伴い減価償却費比率は前年度より悪化。比率(H29 10.1%、H30 11.0%) <p>(危機意識の共有)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現場職員に対する定期的な経営情報の提供を行い、経営意識向上に努めた。 <p>(部署別行動計画・人事業務マネジメント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画的な職務執行に取り組んでいる。 <p>(会計情報資料の分析・反映)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他病院との比較(財政分析・行政視察)に基づく、自院の分析に取り組んだ。 <p>(事務職員等の教育研修体系の強化)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営幹部層、中堅職員、新任職員等階層別に、経営に関する学会、研修会へ参加させた。 <p>(繰入金の適切な確保)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・償還の翌年度に繰入していたが、償還と同年度の繰入に見直すことにより資金受給ギャップを解消した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・(日高・出石・朝来) 医師数、医療機能を踏まえ、病床規模の検討 ・診材の共同購入(NHA)について検討する。 ・ジェネリック医薬品等、同種同効で安価な材料への切り替えを進める。 ・委託業務や保守契約等の内容の見直しを検討し、経費節減に努める。 ・他病院との比較分析等により、適正な投資規模を算出し、長期的な視点に基づく投資計画を策定する。 ・経営状況周知活動の継続。危機的な経営状況に対する意識づけを促すとともに、現場の意見を聴取し経営計画に反映させる。 ・制度の活用による人材育成と業績の向上を図る。 ・DPC分析システムの導入等により、診療科別収支の算出等、経営分析を推進する。 ・国の繰入基準に基づく繰入れのあり方について、構成市と協議。
	H26.10~H27.9	H27.10~H28.9	H28.10~H29.9	H29.10~H30.9	H30.10~H31.7 (途中経過)																	
使用量	1,151,619	1,207,157	1,329,960	1,438,570	1,231,856																	
割合	69.09%	74.96%	79.93%	80.79%	79.99%																	
5 経営意識向上の取り組み	<p>(1) 経営危機意識の共有</p> <ul style="list-style-type: none"> ・院長事務長会議、管理会議(各職種の幹部層が出席)、職種別会議等で、定期的に経営状況を共有 ・経営状況を踏まえた幹部職員の期末勤勉手当支給抑制(H29.12賞与~継続中) <p>(2) 部署別行動計画・人事業務マネジメントの活用(H28年度導入)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・部署別行動計画について職種別会議で情報共有したほか、院長事務長会議で進捗報告を実施 ・目標設定した人事業務マネジメント推進表を基に、上位職者面談による意見・対話機会の実施 <p>(3) 会計情報資料の分析・反映</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営企画課によるベンチマークを活用した経営資料作成 <p>(4) 事務職員等の教育研修体系の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病院経営管理士(1名)の増員養成(受講期間平成29~30年度、令和元年認定) ・全国自治体病院学会ほか学会、研修会等への参加促進 	<p>○</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>○</p>	<p>(危機意識の共有)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現場職員に対する定期的な経営情報の提供を行い、経営意識向上に努めた。 <p>(部署別行動計画・人事業務マネジメント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画的な職務執行に取り組んでいる。 <p>(会計情報資料の分析・反映)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他病院との比較(財政分析・行政視察)に基づく、自院の分析に取り組んだ。 <p>(事務職員等の教育研修体系の強化)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営幹部層、中堅職員、新任職員等階層別に、経営に関する学会、研修会へ参加させた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・経営状況周知活動の継続。危機的な経営状況に対する意識づけを促すとともに、現場の意見を聴取し経営計画に反映させる。 ・制度の活用による人材育成と業績の向上を図る。 ・DPC分析システムの導入等により、診療科別収支の算出等、経営分析を推進する。 																		
6 構成市一般会計繰入金の適切な確保	<p>(1) 構成市と十分な情報共有や意思疎通を図り、但馬圏域に必要な医療を確保するための適正なルールに基づく繰入金の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(朝来) 新病院開設時の設備投資に係る元金償還開始による繰入金金の増(対H29 +29,999千円) ・企業債償還金に係る償還と繰入の年度差を解消(H29借入分より適用) 	<p>○</p>	<p>(繰入金金の適切な確保)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・償還の翌年度に繰入していたが、償還と同年度の繰入に見直すことにより資金受給ギャップを解消した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・国の繰入基準に基づく繰入れのあり方について、構成市と協議。 																		